

鹿島厚生病院からのお知らせ

平素より地域の皆様には、鹿島厚生病院にご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当院は昭和 27 年の開設以来、公的医療機関として「地域住民の医療と健康増進に貢献する」を基本理念に JA 病院としての使命達成と地域医療の確保に努めてまいりました。

医療を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化等に伴う医療需要の減少や医師・看護師等の医療スタッフの確保困難など厳しさが増しておりますが、これは当院においても同様で、地域の人口減少などに伴う受診患者の減少傾向が続いております。

これまで、医師・看護師の確保、病院の経営上の問題などについて検討を重ねてまいりました。

その結果、現在の入院機能の維持は困難であるとの判断に至り、令和 9 年度より有床診療所（19 床）に転換し、入院機能を縮小することとなりました。

今後も地域に根ざした医療機関として、皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、何卒、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

福島県厚生農業協同組合連合会
代表理事理事長 大野 満春

鹿島厚生病院
院長 渡邊 善二郎